



平成28年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社IGポート
 コード番号 3791 URL <http://www.igport.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理担当執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成28年1月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 石川光久
 (氏名) 中野広之

TEL 0422-53-0257

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第2四半期の連結業績(平成27年6月1日～平成27年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第2四半期	4,065	△0.2	148	△37.1	147	△50.5	25	△84.7
27年5月期第2四半期	4,072	19.7	236	12.1	297	44.2	168	4.7

(注) 包括利益 28年5月期第2四半期 39百万円 (△74.2%) 27年5月期第2四半期 151百万円 (106.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第2四半期	5.45	—
27年5月期第2四半期	35.89	35.51

平成28年5月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年5月期第2四半期	7,576	4,361	57.6
27年5月期	7,541	4,331	57.4

(参考) 自己資本 28年5月期第2四半期 4,361百万円 27年5月期 4,331百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	0.00	—	2.00	2.00
28年5月期	—	0.00	—	—	—
28年5月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年5月期の連結業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,842	△21.9	257	△4.0	317	2.7	180	—	38.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期2Q	5,055,400 株	27年5月期	5,055,400 株
② 期末自己株式数	28年5月期2Q	320,400 株	27年5月期	320,400 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期2Q	4,735,000 株	27年5月期2Q	4,708,108 株

(注)自己株式数には、J-ESOP信託口が所有する当社株式が含まれております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境に改善がみられ、また、訪日外国人の旅行者数や消費金額は過去最高となり緩やかな回復基調で推移しました。一方で、中国経済の減速や米国の金融政策の転換等で、世界経済を取り巻く環境は先行き不透明な状況が続いています。

このような事業環境のもと、当社グループはアニメーション作品の企画・制作を行う映像制作事業、コミック雑誌等の企画、製造、販売及び電子コミックスで課金を行う出版事業、作品の二次利用による印税・収益分配金等を得る著作権事業に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,065,818千円(前年同期比0.2%減)、経常利益は147,078千円(前年同期比50.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は25,813千円(前年同期比84.7%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 映像制作事業

映像制作事業におきましては、テレビ用アニメーション「ハイキュー!! セカンドシーズン」「進撃!巨人中学校」「フューチャーカード バディファイト100」「蒼穹のファフナー EXODUS」「終わりのセラフ」「探偵チームKZ(カズ)事件ノート」等、舞台でのアニメパート「みつあみの神様」、ビデオ用アニメーション「黒子のバスケ」、その他ゲーム用・CM用のアニメーション、実写のドラマやCMを制作いたしました。

以上により、当事業の売上高は2,565,373千円(前年同期比9.5%減)、セグメント損失は175,168千円(前年同期は41,103千円のセグメント損失)となりました。

② 出版事業

出版事業におきましては、新刊は、月刊誌「コミックガーデン」等、「魔法使いの嫁 4巻」「PEACE MAKER 鐵 9巻」「にがくてあまい 11巻」等、定期月刊誌6点並びに新刊コミックス57点を刊行しました。

平成27年9月26日より劇場公開されました「ARIA The AVVENIRE」のパンフレット及び関連グッズが特に販売好調でした。

以上により、当事業の売上高は671,652千円(前年同期比6.8%減)、セグメント利益は147,423千円(前年同期比20.6%増)となりました。

③ 著作権事業

著作権事業におきましては、「サイコパス シリーズ」「進撃の巨人」「宇宙戦艦ヤマト2199 シリーズ」「攻殻機動隊 シリーズ」「009 RE:CYBORG」等の二次利用による収益分配を計上しました。

以上により、当事業の売上高は632,541千円(前年同期比65.0%増)、セグメント利益は180,039千円(前年同期比13.2%減)となりました。

④ その他事業

その他事業につきましては、雑誌のイラスト描きやキャラクターの商品販売等により、当事業の売上高は196,251千円(前年同期比45.7%増)、セグメント利益は39,324千円(前年同期は9,133千円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ35,036千円増加して7,576,778千円となりました。主な要因は受取手形及び売掛金が407,626千円増加し、一方、仕掛品が185,188千円、映像マスターが123,866千円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ5,884千円増加して3,215,737千円となりました。主な要因は前受金が193,466千円増加し、一方、買掛金が103,402千円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ29,151千円増加して4,361,040千円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が15,943千円、為替換算調整勘定が13,208千円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べ309千円増加し、2,562,681千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、333,178千円(前年同期は96,982千円の増加)となりました。これは主に減価償却費が376,471千円、税金等調整前四半期純利益が147,078千円、前受金の増加が193,466千円となり、一方、売上債権の増加が465,094千円、仕入債務の減少が103,404千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、294,582千円(前年同期は192,132千円の減少)となりました。これは主に出資金の回収による収入が24,245千円、一方、映像マスター等の有形固定資産の取得による支出が295,022千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、38,331千円(前年同期は45,624千円の増加)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が19,998千円、配当金の支払額が9,696千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月期の業績予想につきましては、平成27年7月10日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

① 連結範囲の重要な変更
該当事項はありません。

② 持分法適用の範囲の重要な変更
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,572,481	2,572,790
受取手形及び売掛金	1,164,316	1,571,943
商品及び製品	97,710	159,170
仕掛品	1,020,903	835,715
貯蔵品	8,044	8,639
前渡金	62,853	—
繰延税金資産	41,738	50,475
その他	124,800	83,656
貸倒引当金	△46,640	△1,000
流動資産合計	5,046,209	5,281,392
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	679,322	655,160
土地	829,579	826,684
映像マスター(純額)	455,071	331,204
その他(純額)	69,911	59,947
有形固定資産合計	2,033,885	1,872,997
無形固定資産		
のれん	43,270	34,616
その他	9,253	10,104
無形固定資産合計	52,523	44,720
投資その他の資産		
投資有価証券	111,996	111,996
その他	329,616	360,823
貸倒引当金	△32,488	△95,150
投資その他の資産合計	409,124	377,668
固定資産合計	2,495,532	2,295,385
資産合計	7,541,742	7,576,778

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	768,672	665,270
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	39,996
未払金	350,984	263,285
未払法人税等	60,484	128,570
前受金	950,702	1,144,169
賞与引当金	16,923	5,325
役員賞与引当金	—	2,075
返品調整引当金	62,363	51,963
受注損失引当金	59,732	33,861
その他	341,295	345,379
流動負債合計	2,751,154	2,779,896
固定負債		
長期借入金	339,192	319,194
株式給付引当金	34,800	34,452
退職給付に係る負債	36,144	38,012
その他	48,562	44,183
固定負債合計	458,698	435,841
負債合計	3,209,853	3,215,737
純資産の部		
株主資本		
資本金	781,500	781,500
資本剰余金	1,922,669	1,922,669
利益剰余金	2,059,573	2,075,516
自己株式	△420,870	△420,870
株主資本合計	4,342,872	4,358,815
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△10,983	2,225
その他の包括利益累計額合計	△10,983	2,225
非支配株主持分	—	—
純資産合計	4,331,888	4,361,040
負債純資産合計	7,541,742	7,576,778

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 6 月 1 日 至 平成26年11月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 6 月 1 日 至 平成27年11月30日)
売上高	4,072,664	4,065,818
売上原価	3,411,449	3,451,618
売上総利益	661,214	614,199
返品調整引当金戻入額	1,900	10,400
差引売上総利益	663,114	624,599
販売費及び一般管理費	426,579	475,809
営業利益	236,534	148,790
営業外収益		
受取利息	1,433	250
為替差益	36,580	—
デリバティブ評価益	4,730	—
投資有価証券償還益	1,160	—
受取賃貸料	24,579	23,146
その他	7,683	8,082
営業外収益合計	76,167	31,479
営業外費用		
支払利息	2,187	1,903
為替差損	—	14,888
賃貸収入原価	12,329	13,821
その他	855	2,576
営業外費用合計	15,373	33,190
経常利益	297,328	147,078
税金等調整前四半期純利益	297,328	147,078
法人税、住民税及び事業税	97,190	128,102
法人税等調整額	22,523	△6,836
法人税等合計	119,713	121,265
四半期純利益	177,615	25,813
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,622	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	168,992	25,813

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)
四半期純利益	177,615	25,813
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△26,210	13,208
その他の包括利益合計	△26,210	13,208
四半期包括利益	151,405	39,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	142,782	39,021
非支配株主に係る四半期包括利益	8,622	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	297,328	147,078
減価償却費	118,978	376,471
長期前払費用償却額	1,112	969
のれん償却額	8,654	8,654
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△151	17,022
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△1,900	△10,400
受注損失引当金の増減額(△は減少)	9,880	△25,871
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,495	△11,598
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,476	2,075
株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	△348
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△332	1,868
受取利息及び受取配当金	△1,433	△250
為替差損益(△は益)	△36,983	14,888
支払利息	2,187	1,903
デリバティブ評価損益(△は益)	△4,730	—
投資有価証券償還損益(△は益)	△1,160	—
売上債権の増減額(△は増加)	△271,951	△465,094
たな卸資産の増減額(△は増加)	△71,051	123,133
仕入債務の増減額(△は減少)	307,575	△103,404
未払金の増減額(△は減少)	5,744	△937
前受金の増減額(△は減少)	△5,406	193,466
前渡金の増減額(△は増加)	△13,911	62,853
未収消費税等の増減額(△は増加)	9,455	19,357
未払消費税等の増減額(△は減少)	△46,821	△42,782
その他	36,283	71,832
小計	336,385	380,888
利息及び配当金の受取額	1,433	250
利息の支払額	△2,150	△1,903
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△238,685	△46,056
営業活動によるキャッシュ・フロー	96,982	333,178
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△217,251	△295,022
無形固定資産の取得による支出	△956	△2,800
投資有価証券の償還による収入	50,000	—
出資金の払込による支出	△45,550	△4,000
出資金の回収による収入	14,479	24,245
保険積立金の積立による支出	△2,255	△2,229
保険積立金の解約による収入	20,415	—
その他	△11,014	△14,774
投資活動によるキャッシュ・フロー	△192,132	△294,582

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△19,998	△19,998
株式の発行による収入	90,000	—
配当金の支払額	△21,412	△9,696
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,964	△8,600
その他	—	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	45,624	△38,331
現金及び現金同等物に係る換算差額	528	43
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△48,996	309
現金及び現金同等物の期首残高	2,417,026	2,562,372
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,368,030	2,562,681

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年6月1日至平成26年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,833,734	720,775	383,473	3,937,984	134,679	4,072,664
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,833,734	720,775	383,473	3,937,984	134,679	4,072,664
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△41,103	122,249	207,454	288,600	△9,133	279,466

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	288,600
「その他」の区分の利益	△9,133
のれんの償却額	△8,654
全社費用(注)	△34,277
四半期連結損益計算書の営業利益	236,534

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成27年6月1日至平成27年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,565,373	671,652	632,541	3,869,567	196,251	4,065,818
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,565,373	671,652	632,541	3,869,567	196,251	4,065,818
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△175,168	147,423	180,039	152,294	39,324	191,619

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	152,294
「その他」の区分の利益	39,324
のれんの償却額	△8,654
全社費用(注)	△34,174
四半期連結損益計算書の営業利益	148,790

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。